No 16　2017年（平成29年）9月15日 発行

輪を和でつなぐ

広報 しまはち通信

Shima8 news

台町四丁目納涼夏祭り

7月22日（土）に台町4丁目町内会の夏祭りがありました。

八王子花火大会と同じ日に開催された今回。事前の予報では夕立との予報もありましたが、当日は天候にも恵まれ夏らしいお祭り日和の１日となりました。しまはちからは所長をはじめ職員の有志が参加し、午前中は町内会の方々と一緒に会場設営のお手伝い、午後は夜店を出店しました。

暑い中行われた午前中の準備では、男性陣は汗だくになりながら力仕事を頑張っていました。町内会の方々にとても頼りにされていたようです。一方女性陣は町内会の方々と一緒に舞台の飾り付けを行いました。今年の飾り付けは2020年に開催される東京オリンピックのロゴマークをかたどっており、遠くからでも映える素敵なものが出来ました。へとへとになりながらの準備ではありましたが、差し入れでいただいた冷たい麦茶がとてもおいしかったです。また今年は子ども会のお神輿が町内を回り、お昼ごろには笛や太鼓の音が町内に響いていました。

夕方から出店した夜店では前年に引き続き、ポップコーンとわたあめを販売しました。今年も売れ行きは好調！ポップコーンやわたあめが出来上がっていく様子を嬉しそうに覗き込むお子さんがとてもかわいらしく印象的でした。また何度も買いに足を運んでくださる方もいたようです。他の夜店を出している地域の皆様から差し入れもいただき、こちらからもお返しさせていただくなど地域の方々との交流もあり、心もお腹も満たされました。

19時からは花火も始まり、それをバックに八王子高校吹奏楽部の演奏、盆踊りとお祭り会場全体が盛り上がりました。そして最後には所長を筆頭に毎年恒例のカラオケ大会にも参加させていただきました。今年はモンゴル800の『小さな恋の歌』とザ・ブルーハーツの『人にやさしく』を熱唱！ステージからしまはちの熱い気持ちを伝えることが出来たのではないかと思います。

お祭りの最後には地域の方々に「ありがとう。またよろしくね。」と声をかけていただき、しまはちが地域に根付いているのだなと改めて感じることが出来ました。今後もこのような行事、そして地域の繋がりを大切にしていき、地域の一員として一緒に町内を盛り上げていきたいと感じました。

（ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科作業療法士 松原　千瑛）

ナイトケア

7月22日（土）に八王子花火大会に合わせ、毎年恒例となったナイトケアを開催いたしました。

今回、台町四丁目の納涼祭りと日程が重なり、花火大会の前には町内会のお神輿が島はちに立ち寄ってくださり、一緒に太鼓を叩く体験もさせてもらいながら、地域の方との交流が持つことができました。利用者の皆様もとても楽しいひと時を過ごすことができました。その後はセンター内にて『くじびき』を行い、皆さんで盛り上がりました。

休憩や夕食を済ませた後は、園芸サークルの水耕栽培で作ったレタスや３種類のポプリ、クラフトサークルで昨年よりもクオリティの上がったレザークラフトなどの販売を実施し、大盛況のうちに販売を行いました。そして、待ちに待ったメインイベントの花火大会では、雨が降ることもなく、涼しい風が吹き、提灯の飾られた素敵な雰囲気の屋上で花火鑑賞を行いました。富士森公園から打ち上げられる迫力満点の花火の数々。花火の光と音を肌で感じながら、皆さんと一緒に楽しむことができたナイトケアとなりました。

（通所科　幅　大輔）

台町四丁目納涼夏祭り・お神輿

八王子花火大会

日本小児神経学会・報告

6月15日（木）から6月17日（土）まで、日本小児神経学会が大阪で開かれました。 2437名の参加があり、医師以外も多く参加し、活気に満ちていました。

島田療育センターはちおうじからは、小沢愉理先生、雨宮馨先生、私の発表と、積田綾子先生の英語の講演がありました。

（診療科医師　小沢　浩）

からふる 報告

■就学情報交換会

6月17日（土）に就学・進学に向けての 情報交換会を開催しました。午前は中学校へ、午後は小学校への就学を控えているお子様の保護者を対象に、合わせて73家族の方々が参加されました。情報交換会では教育委員会の方や特別支援学校，特別支援学級、支援教室の先生方、先輩保護者から、就学までの手続きや学校・学級の特徴、日々の取り組みについてお話ししていただきました。平成30年度までに八王子市の全小学校へ特別支援教室が設置されることについての内容も含まれ、真剣にメモを取られる様子が見られました。参加者の方々からは「詳しく話が聞けて良かった」、「就学に向けて不安だったが、様々な情報を得ることできた」というご意見をいただきました。　（発達障害児支援室「からふる」室長　塩澤　悦子）

■やってみよう！かんがえよう！ポジショニング

7月8日（土）には理学療法士によるポジショニングの講習会を重症心身障害児者に関わる職員・家族向けに開催しました。ポジショニングについての基本を講義と実技で行いました。今回は実技を多く取り入れ、体験した経験をもとにどうやってポジショニングを行っていくかをみんなで意見交換しながら体験・実施していただきました。介護職の方や専門職の方にご参加頂き、活発な意見交換をしてくださいました。体験して頂いたことで、お子さんの気持ちが分かった、方法がわかったなどの意見を頂きました。今後の生活に生かしていただければ幸いです。

（ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科理学療法士　小坂　美央）

■ASDの支援を学ぶ

7月22日（土）にリハビリテーション科心理判定員による講習会（幼稚園教諭・保育士向け）を行いました。前半は“自閉症スペクトラムの基礎知識”の講義、後半は社会性を育てていくことで問題行動を減らすという視点から“社会性の発達を踏まえた遊びの支援”について講義を行いました。また、参加された先生方には演習として“社会性の発達を育てる遊び”を考えてもらいました。

アンケートからは、実際の支援を考えるだけではなく、基礎知識の講義も好評だったようです。このことを受けて本年の秋頃にストレングスアプローチという考え方について、来夏にはADHDなど他の発達障害の基礎知識について講習会を開催する予定です。ご興味のある先生方のご参加をお待ちしております。

（ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科心理士　神田　聡）

■発達が気になる子の支援方法

8月19日（土）には「発達が気になる子の支援方法」の講習会を開催しました。

言語聴覚士からは『ことばの発達とこどもへの支援』というテーマでお話しました。お子さんの言葉はどう発達していくのか、また、お子さんが困っていることの背景には何があるのか、言葉の発達の視点から読み解き、支援方法を一緒に考えました。　（ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科言語聴覚士　梅津　直比古）

作業療法士からは「手先の不器用な子どもたちへの支援」というテーマで、身体や手の発達や機能について、また、鉛筆やハサミ、お箸操作の指導の視点，補助具についてお話しました。
多くの保育園・幼稚園・療育施設からの先生方にご参加頂き、日々関わっているお子さんのために知識を高め保育に活かそうとする熱心な姿がみられました。　（ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科作業療法士　多辺田　俊平）

講演会・報告

6月2日（金）に横浜医療福祉センター港南の理学療法士 花井丈夫氏をお招きして講演会を開催しました。テーマは「重症心身障害児・者に対する支援のあるべき姿―35年の経験から今一番伝えたいことー」で外部の方25名を含む50名が参加しました。

「療育」の歴史を振り返りながら花井氏の35年の経験から考える「介助」「自立」「障がい」「支援」の意味、あり方についてや、「連携」していくには価値観は違っても同じビジョンを共有することが大切であることを教えて下さいました。そのために知識や考え方の共有が重要となるため、今回の貴重な講演会に参加した重症心身障害児・者を支援する人達とまた一つの「輪」が出来たことを実感しました。

（ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科理学療法士　黒川　洋明）

ほっとひといき

はちおうじハッピーハロウィン

10月の最後の日曜日に八王子駅周辺では、ハッピーハロウィンのイベントが開催されます。

今年で6回目の開催になりますが、回数を重ねていくことで、さらにイベントの盛り上がりが増しているように感じます。

我が家は今年で3回目の参加となります。1回目の時は、息子は3歳だったのでハロウィンの意味が分からず不思議な様子で参加していました。2回目になると、数日前にカボチャのバケツを購入し、「トリック オァ トリート」の練習をして、お菓子をもらう準備万端で参加しました。

当日は駅近くのショッピングセンター等でもハロウィン企画をしていたり、駅周辺のお店によるスタンプラリーがあったり…と、大人も子供も一緒に楽しめること間違いなし♪

ぜひお子様と一緒に楽しいひとときをお過ごしください。

（福祉相談科　益田　直美）

おしらせ information

第6回 島はちセミナー

『障害者が地域で生きることの理想と現実』

（講演　綿　祐二先生）

平成29年 11月23日（木） 13：30～16：30

◆場所…八王子学園　◆参加費…500円

◆定員…250名

◆当ｾﾝﾀｰﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞに申し込み用紙があります。

島田療育センターはちおうじ　小児診療

こどもクリニック えみんぐ

インフルエンザの予防接種について

実施日：平成29年10月25日～平成30年1月12日

＊9月21日からご予約承ります。

■毎週水曜日:13時30分～15時

第2・第4金曜日:13時30分～16時30分

■接種料：13歳未満：3,780円/回（税込）

13歳以上：4,320円/回（税込）

■診療内容

こどもがかかりやすい病気（発熱や嘔吐・下痢など）の診察・治療を行っています。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9：00～12：00	●	●	●	●	●		
13：45～14：45	予	予	予	乳	予		
15：00～17：00	●	●	●	●	●		

予 ･･･ 予防接種　乳 ･･･ 乳児健診

＊土日の他、祝日も休診となります

TEL. **042-634-9008**

発行/社会福祉法人 日本心身障害児協会
島田療育センターはちおうじ

編集/島田療育センターはちおうじ ホームページ委員会

〒193-0931
東京都八王子市台町4丁目33番13号
☎042-634-8511（代表）

http://www.shimada-ryoiku.or.jp/shima8